

I 研究主題と副題

確かな学力を身に付けた児童・生徒の育成 ～読み取る力の育成～

II 研究で目指す児童像

- 当該学年の基礎的・基本的な知識・技能を身に付けた児童
- 様々な資料から必要な情報を選び取ることができる児童
- 自分の考えや意見を的確に口述したり記述したりできる児童

III 主題設定の理由

1 現代社会の動向から

近年、国際化、情報化、高齢化、少子化、価値観の多様化など社会情勢や環境は大きく変化し、児童を取り巻く社会は急速な変化を遂げている。このような状況においては、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育むことがますます重要となってくる。

今年度から実施される学習指導要領では、新しい時代に必要となる資質・能力として、基礎的な知識及び技能を習得するとともに、実社会や実生活の中でそれらを活用しながら、自ら課題を発見することや、その解決に向けて主体的・協働的に探求すること、更に学びの成果等を表現し、実践に生かしていけるようにすることなどが重要視されている。

また、「都城学校教育ビジョン」の中の、小中一貫学力向上指定研究事業においては「中学校区の小・中学校の全教職員が、学力の実態を分析し、中学校3年時に生徒が巣立つ時の姿を共有した上で、義務教育9ヶ年を見通した主体的な授業改善及び学力向上研究を推進する」というねらいのもと、「すぐれた知性」の重点的な取り組みについて示されている。

2 学校・児童の実態及び研究の経過から

本校（全校児童35名）は、豊かな自然環境に恵まれ、伝統芸能である文弥節人形浄瑠璃に培われる風土と、教育活動に理解を示し協力してくれる地域性があり、豊かな人間性を育む土壌が備わっている。このような環境で育った本校の児童は、明るく素直でのびのびしており、真剣に学習に取り組むこともできる。

これまでに本校は「豊かな心と確かな学力、たくましい体をもち、郷土を愛するとともに、人のために社会のために貢献できる人間を育てる」という教育目標のもと、算数科を中心とした授業において、児童一人一人の個に応じた実態分析を行いながら、児童の基礎的・基本的な学力を高めるための授業改善および、指導方法の工夫について研究してきた。

小規模校ならではの細やかな分析を行うことで、麓小の児童に特化した誤答の傾向を知り、その後の授業に生かすことができた。また、必ず全員1度は授業研究会を行い、お互いに授業を見合うことで自分の普段の授業を振り返る機会となった。さらに、事後研究会において、自分1人では気付くことができない新たな視点で授業を振り返ったり、よりよい手立てを知ることができたりし、授業力の向上につなげることができた。

一方で、児童の実態として、学力が十分に向上しているとはまだ言い難いため、引き続き授業力向上のための研修を行っていく必要がある。

3 本年度の方向性から

今年度は、山之口ブロックが都城市の小中一貫学力向上指定を受けているため、山之口の小中学校4校が同じ主題のもと研究を進めることになっている。児童が確かな学力を身に付けることができるような取り組みを、9カ年を見据えて行う。これを受けて特に本校では、様々な情報の中から必要なことを選び、活用していくことが難しい児童が多いため、「読み取る力の育成」に特化して研究を進めることにした。そのためには、問題文を読み取ることや思考することに苦手意識をもつ児童の抵抗感を減らし、読み取る力を身に付けた児童を育成することが必要である。

以上のことから、研究主題を「確かな学力を身に付けた児童・生徒の育成」副題を「読み取る力の育成」とし、研究を進めることにした。

IV 研究の目標

- 児童が文章を速く正確に読み取ることができるような問題やワークシートの工夫や、様々な情報の中から必要なことを選んで立式できるような指導方法や手立ての工夫について、理論的・実践的に究明する。

V 研究の仮説

- 算数科を中心とした授業において文章問題を正しく解くために手立ての工夫を行ったり、授業外において読む力の向上のための取組を行ったりすれば、児童に確かな学力を身に付けさせることができるであろう。

VI 研究内容

- 1 1単位時間または1単元の学習の中で、様々な資料を読解し必要な情報を選び取って活用する力を育てるための指導方法の工夫
 - 「文章問題の指導」に限定した検証授業の実施（1人1回は授業研究会を実施）
 - 抽出児童の変化による手立ての評価
- 2 「文章を早く正確に読む力」「自分の考えを記述する力」を育成するための場の確保
 - 業間「チャレンジタイム」
 - ・ 新聞記事を使った読み取り
 - ・ 「文章問題ワークシート」を用いた立式の練習
 - 家庭学習
 - ・ 全校一斉週末課題による「視写ワークシート」
- 3 効果的に「学び直し」をさせる工夫
 - 付箋を活用した児童の実態把握
 - 麓小児童のつまずきの多い問題を集めた「ふもとっ子 がんばる問題集」の作成